

一. 季節の判断

時間: 15 分

- 月を表す整数 month を定義(正月は1、2月は2)。
- 該当する month の季節(日本時間)を判定しなさい。
 - ▶ 春季は3月から始まります。各季節は3ヶ月続きます。

Example 🗸

month を 7 に設定します。
"Summer" を出力します。

Example 🗸

month を 12 に設定します。 "Winter" を出力します。

二. 素数判定

時間: 15 分

- 整数 x を定義し任意の値を代入しなさい。
- x が素数かどうかを判定して出力してください。
 - ▶ 素数とは、1と自分自身で割り切れる正の整数です。

Example 🔮

x を定義して 5 を代入します。 "5 is prime" と出力します。

Example 🔮

x を定義して 15 を代入します。 "15 is not prime" と出力します。

三. 2次元配列

時間: 20 分

- 2 次元の整数配列 {{1,2,3,4}, {5,6,7}} を定義し:
 - 1. この配列に含まれるすべての偶数を出力しなさい。
 - 2.この配列の値を逆順で出力しなさい。
 - 3. 配列の数値の合計を出力しなさい。

Example 🗸

"2 4 6" を出力。 "7 6 5 4 3 2 1" を出力。 28 を出力。

四. 素数判断(2)

時間: 10 分

- 素数を判断するメソッド isPrime(n) を作りなさい。
 - ➤ 整数値 n をパラメータとして受け取る。
 - ➤ 戻り値はブール型である。 入力が素数の場合は true を、それ以外 の場合は false を返す。
- main() メソッドでその動作をテストしなさい。

Example 🔮

main() メソッドに

「System.out.println(isPrime(10));」と記述すると、"false" が出力されます。

五. 素数判断(3)

時間: 10 分

- 整数 n を定義して任意の値を代入しなさい。
- n 以下のすべての素数を出力してください。

Example 🔮

x を定義して 11 を代入します。 "2 3 5 7 11" が出力されます。

Example 🗸

x を定義して 11 を代入します。 1000 までのすべての素数が出力されます。